

衆議院議長 大島理森 様  
参議院議長 伊達忠一 様  
内閣総理大臣 安倍晋三 様

## 安保法制（戦争法）の廃止。 南スーダンPKOの派遣を中止し、日本に帰還させることを求める署名

「平和安全保障関連法」は、憲法 9 条が禁じる国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかです。その内容はまぎれもなく戦争法です。

いま最も懸念されるのは、この法律が南スーダンPKOに派遣している自衛隊に初めて適用されようとしていることです。南スーダンはいま、大統領派と副大統領派の戦乱が拡大し、国連によるPKO増員を南スーダン政府自身が拒絶するという状況です。PKO部隊の死傷者も生まれ、自衛隊の宿営地にも複数の弾痕が確認されるなど、戦乱状況が悪化しています。この地域であらたに任務を拡大し、「安全確保業務」や「駆けつけ警護」などをおこなえば、自衛隊員が戦後はじめて「殺し、殺される」現実的な危険性が生じてしまいます。私たちは、北海道の自衛隊員が遠くアフリカの地で、「殺し、殺される」危険に直面していることを黙ってみているわけにはいきません。

以上の趣旨から、次の項目について請願します。

### 【請願事項】

- 一、南スーダンPKOの派遣を中止し、日本に帰還させ、「平和安全保障関連法」の発動をしないでください。
- 一、戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止してください。

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |

取り扱い団体 [ ]